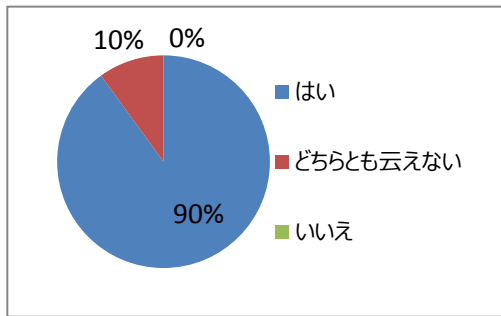


## 平成29年度 放課後等デイサービス 評価表（アンケート） 集計結果

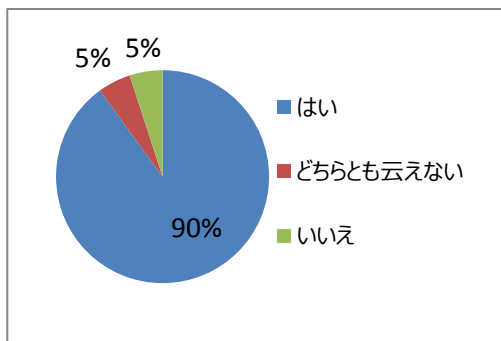
### 設問① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか



#### <意見>

- ・ 運動スペースは少し狭いように感じる
- ・ 集中する場所と運動をする場所が両方あり良い
- ・ 前年度よりも非常に広く感じる
- ・ 自分だけの場所が確保されているのはありがたいと思う
- ・ 活動・学習・遊び場としっかり分けられていて子どもも判りやすく切り替えもしやすいように思う

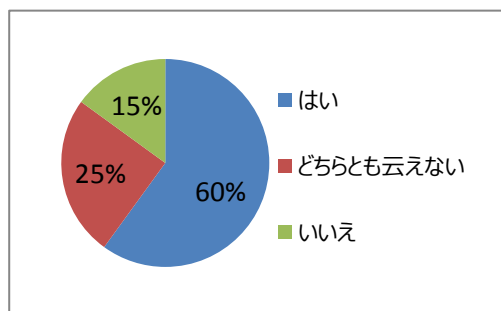
### 設問② 職員の配置数や専門性は適切であるか



#### <意見>

- ・ 子どもに関わる職員の顔写真を頂けて安心出来た
- ・ 担当者が利用日ごとに違うので戸惑うこともあるかと思うが、沢山の職員と関わることも良いかと思う
- ・ 他の利用している事業所への見学等を行なって下さり、熱心だと思う
- ・ その子に合う対応、カリキュラムをととても熱心に考えて下さっている
- ・ 曜日によって担当職員がしっかりと責任を持って支援して頂いて安心だ
- ・ 職員数と子どもの数がギリギリに感じる、急な休みへの対応等がやや不安
- ・ 報告の中で「もう1人を見ていたため待ってもらった」と聞くと少し不安になる

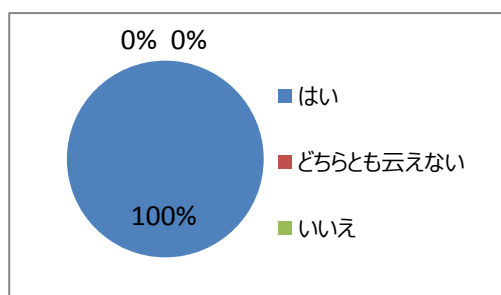
### 設問③ 事業所の設備等はスロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮が適切になされているか



#### <意見>

- ・ バリアフリー化されていない環境で過ごすことも必要なのでは？
- ・ スロープなど一部設置されていないところもあると思う
- ・ 支援が必要な子どもには少し大変な状況かも知れない
- ・ 2Fでエレベーターがないのが残念、フロア内は配慮されていると思う  
階段にはしっかりと手摺があった方が良いと思う

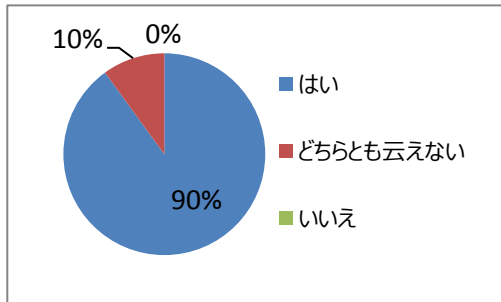
### 設問④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上でサービス計画が作成されているか



#### <意見>

- ・ 個別面談での、こちらのニーズに合った課題を取り入れたサービス計画が作成されている
- ・ 職員との相談の中でお互いにアイデアを出したり、率先した工夫は素晴らしいと思う。“今、必要な支援”を細かく計画してもらっている
- ・ “今、必要な支援”を細かく計画してもらっている

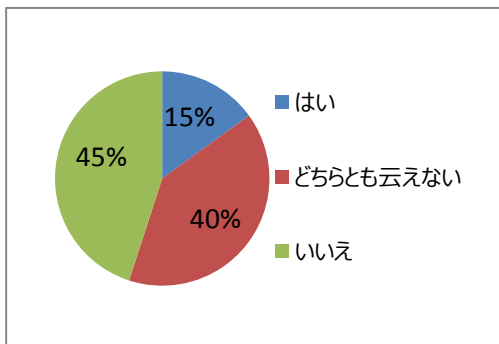
### 設問⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか



#### <意見>

- ・ その都度変更しながら、工夫してくれている
- ・ いろいろなプログラムで、本人は飽きずに取り組んでいると思う
- ・ その時の子どもの状態に合わせて新しい事を始めたり、必要な支援を
- ・ 考えてくれているように思う
- ・ その日の体調や様子を見て臨機応変に対応して下さっている
- ・ 色々工夫してくれているので楽しく通えているのだと思う
- ・ 一定期間が過ぎると新しいカリキュラムを取り入れてくれありがたい

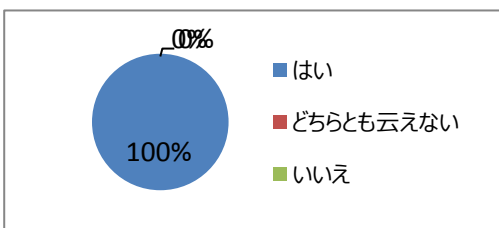
### 設問⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか



#### <意見>

- ・ 個人的に学童クラブに行っている
- ・ けやき会館のイベントが活用できると良いのではないかと
- ・ 必要性を感じていない
- ・ 機会自体が少ないので、出来ればあると良いなどは思うが
- ・ 時間的にもなかなか難しいのではないかと
- ・ 可能であれば交流出来ると子どもにも良い刺激になると思う
- ・ 土曜日の外出活動により公共の場で一般の人たちと接している

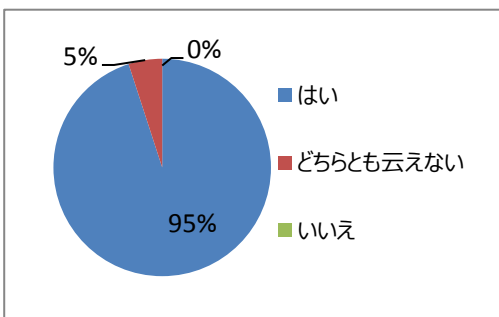
### 設問⑦ 支援内容や料金等について丁寧な説明がなされたか



#### <意見>

- ・ 利用開始時にしっかりと説明して頂けた
- ・ 最初に丁寧に説明して頂きました

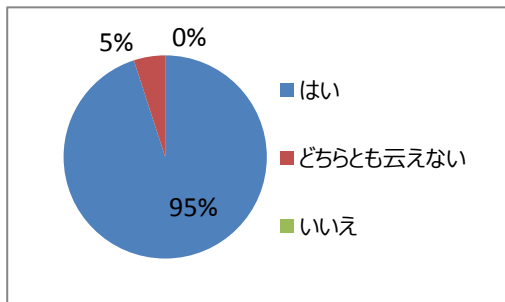
### 設問⑧ 子どもの状況を保護者と伝え合い、発達状況や課題について共通理解出来ているか



#### <意見>

- ・ 連絡帳や帰宅送迎時に子どものその日の様子を詳しく教えてもらっている
- ・ 個人面談時に発達状況や課題について話し合い、共通理解出来ている
- ・ 送迎時にいろいろ話をして下さっている
- ・ 毎回のノートや、必要な時に電話等で対応して頂けているので、共通理解出来ているように感じる

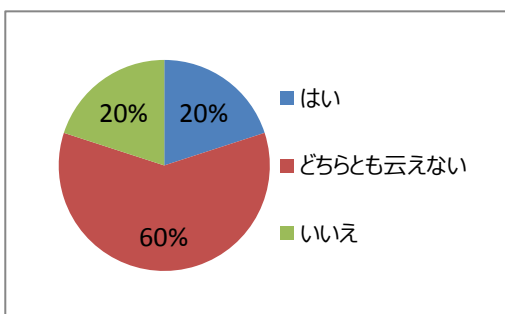
### 設問⑨ 保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか



#### <意見>

- ・ 面談の中で助言頂いております
- ・ 面談でお話し出来ている
- ・ 動画での説明が判りやすい
- ・ 保護者の求めることに応える努力をよくして下さっている
- ・ 子どもの将来に向け一緒に考えて下さり、アドバイスも頂けている
- ・ 困った時の相談や日々の悩みも聞いてもらえ、一緒に解決策を見つけようとして下さっている

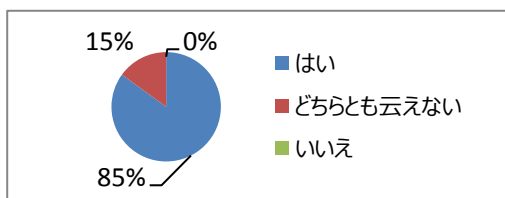
### 設問⑩ 父母の会の活動や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか



#### <意見>

- ・ 保護者会は今まで一度も実施されたことがない
- ・ あまり必要性を感じていない
- ・ あると良いなとは思いますが、働いていたり兄弟児がいるとなかなか参加が難しいかなと思う
- ・ 父母の会や保護者会はありませんが、クリスマス会等での交流はある
- ・ あるのかどうか、よく判りません

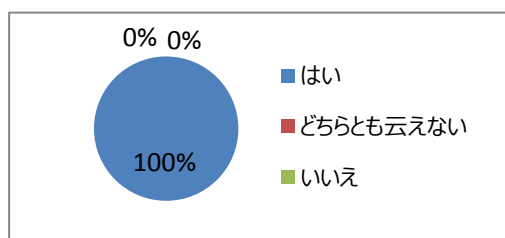
### 設問⑪ 子どもや保護者からの苦情について、その体制整備とその場合に迅速かつ適切に対応しているか



#### <意見>

- ・ 困難な場合もきちんと説明して下さっており、よく対応してもらえている
- ・ 最初の契約時に説明を受けた
- ・ 曜日で変わる担当者の中でも、責任者を明確にして頂けたことで
- ・ 何かあった時の連絡体制は出来ていると思います

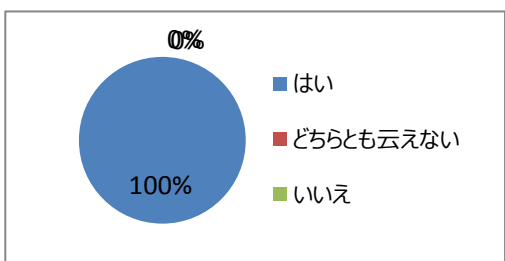
### 設問⑫ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達の為の配慮がなされているか



#### <意見>

- ・ 連絡帳や帰宅送迎時に情報伝達できている
- ・ 子どもにも丁寧に指導して下さっているのがありがたい
- ・ 毎回の連絡ノートで詳しく教えて頂けている
- ・ サニーデイ通信等を通して子どもの外出時の様子など工夫して知らせて下さっている

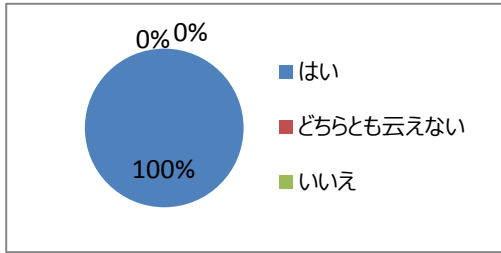
### 設問⑬ 定期的に会報やHP等で活動概要や行事予定等や自己評価結果を保護者に発信しているか



#### <意見>

- ・ サニーデイ通信を楽しみにしている
- ・ 毎月発行だと嬉しい
- ・ 会報を楽しみにしている
- ・ 外出活動を写真入りで掲載して頂き、わかりやすい

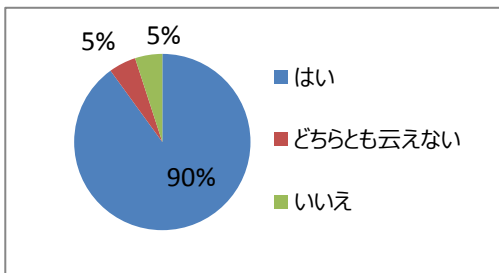
#### 設問⑭ 個人情報に十分注意しているか



##### <意見>

- ・ 注意されていると思いますが、本当のところどうなのかは判りません
- ・ その取扱いについてよく判りません

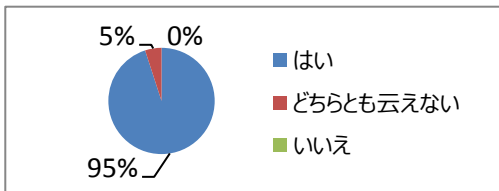
#### 設問⑮ 緊急時や防犯・感染症対応に関するマニュアルを作成し、保護者に周知・説明されているか



##### <意見>

- ・ プリントなどで知らせて頂けている
- ・ 緊急連絡網は必要だと思う
- ・ 口頭ではなく文章で説明があり、判りやすい

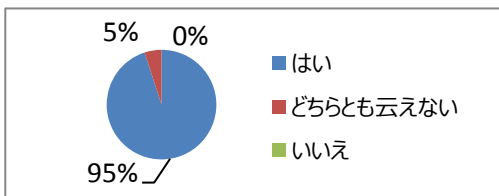
#### 設問⑯ 非常災害発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練がされているか



##### <意見>

- ・ 避難訓練をしたと子どもから聞いている
- ・ 定期的に避難訓練を行ない、良いと思う

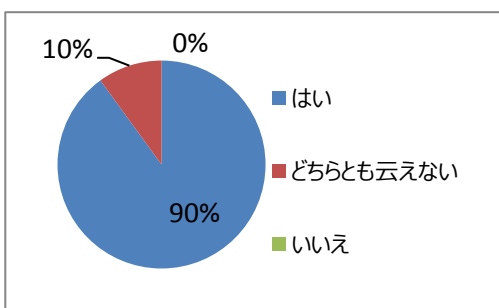
#### 設問⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか



##### <意見>

- ・ とても楽しく通っていると思います
- ・ 通所の前日に「今日は〇〇先生だね」と嬉しそうに話している
- ・ 行きたくないという発言は全くなく毎回楽しみにしているようです

#### 設問⑱ 事業所の支援に満足しているか



##### <意見>

- ・ とても良く支援して頂けております
- ・ 職員の皆さんがとても熱心に子どもたちのことを考えてくれ、
- ・ 親の希望も取り入れた支援をして下さっている
- ・ 「少しでも良くなるように」と真剣に考えてくれていることが
- ・ 良く伝わってきています
- ・ 学校には行きたくなくてもサニーデイには行きたがっている

## その他のご意見

### ① 長期休暇時の利用時間を午前中からにして欲しい

A. このご要望は、前年度にも多く頂いたものであり、改めてこのニーズの高さを痛感しました。特に就労されている保護者様の強いニーズであることも十分理解しております。

しかしながら、放課後等デイサービス本来の主目的は「療育」であり、決して単なる「お預かり」ではありません。昨今の放課後等デイサービスは、質的改善の為に抜本的改革が各法人に任せ一向に改善されぬまま、結果的に行政からの要件が年々厳しくなっている現状ですが、この原因の一端がこういった多様なニーズに放課後等デイサービスだけでは応えられないことにあるかと思えます。

子どもたちの療育の為にサービスと、一時預かり的サービスの両輪が上手く揃って初めて、保護者様からの多様なニーズに合った“子どもたちの暮らし”に近づけるのではないのでしょうか。

「長時間の営業 = (私たちの現在の企業体力・能力では) 療育の質的保障が効かなくなること」

「子どもたちが室内療育を受ける時間は2～3時間が限界であること」

「放課後等デイサービスはあくまでも“黒子”であり、ここで学んだ事をご家庭や地域生活で活かせるものに作り上げること」

私が考えるこれらの点は、サニードイ開所以来ずっとサービス提供の軸として守ってきたことです。多様なニーズの存在を理解してひとつひとつ改善努力していきますが、どうかこの点をご理解頂けますようお願い致します。

### ③ 土曜日は雨天中止にならないような活動にして欲しい

A. 時には保護者の方から、良い外出先の情報を頂いたりして、いつも大変感謝しております。正直申しまして、平日だけで大変な日々が続き、どうしても土曜日外出企画がいい加減なものになりがちであることを十分自覚しております。大変申し訳ありませんでした。前年度にも同じようなご意見を頂いたにも関わらず、この一年で改善することが出来ずにいた事をお詫び致します。

来年度の外出活動は、雨天プログラム企画だけでなく、マンネリ化しない為にも職員や保護者の方々の貴重なご意見に真摯に耳を傾けて参考にさせていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

### ④ 帰宅送迎時、添乗が居ない場合は、車内が心配なのですぐに引き渡してもらいたい

A. こちらのご意見はただひとりの方から頂いたものですが、おそらく他の保護者様も疑問・不安に感じたことがあるのではないのでしょうか。そのため特定の行き先・お子様に限ることなく、全体のこととして受け止めさせて頂きました。

職員の勤務体制上、どうしても職員1人での送迎を行なっている場合があります。この点は管理者の仕事として職員数の確保と育成が根本的問題と考えております。室内での療育だけでなく、送迎時にも手厚く支援が出来るよう早急に解決を図っていきます。

またどうしてもそういった状況になってしまった場合には、ご指摘頂いた通り、車内待機のお子様への配慮として引き渡し時の情報伝達等を簡略化させて頂きたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

前年度に引き続き、保護者の皆様にはアンケートのご協力を頂きまして、本当にありがとうございました。

集計結果から判断すると、利用者の方々の入れ替えが数名あったものの、概ね前回と同じようにものになりました。

やはり、子どもたちへの支援と同じように、保護者の方々のお考えや価値観も多様であり、異なるニーズがあるということ認識し、それらに対して可能な限り個別のサービス展開が大切であると痛感しております。

また今回は職員用アンケートを別添しておりますので、保護者様から見えるサニーデイと、働く職員自身を感じるサニーデイに大きな差が生じていることを是非御確認下さい。保護者の方々が考えているほど、私たちは仕事を正しく出来ていないことばかりですし、改善すべき点は山積みであることを知って頂き、今後とも厳しいご意見やご指摘・ご指導を賜り、改善努力の糧とさせて頂きたく思います。

毎年のことながら、放課後等デイサービス運営の為に要件はますます厳しくなってきます。

その中で、しっかりと地に足を付けて適切かつ健全な運営を続けていく上で、今回のアンケート結果を丁寧に精査し、活かしていきたいと思っておりますので、今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

尚、頂いたご意見で内容が重複していたり、若干の表現の違いだけでポイントは同じ意見だった場合は、ひとつにまとめることによって割愛させて頂きましたので、ご了承下さいますようお願い致します。

特定非営利活動法人 Sunny day 放課後等デイサービス サニーデイ  
管理者 井田 容史